「主な取組」検証票

施策展開	3-(9)-ウ	安定した工業用水・エネルギーの提供	施 策	① 工業用水・エネルギーの安定的確保の促進					
他來展開		女たしに工术用小・エヤルヤーの提供	施策の小項目名	〇電力エネルギーの安定供給					
主な取組	海底ケーブル新設・更新の促進								

1 取組の概要(Plan)

	取組内容		年度別計画						
			H29	H30	R元	R2	R3		
離島における電力 設・更新を促進する	コの安定的かつ適切な供給を確保する 。		西表島~ 鳩間島		石垣島〜竹富島 〜小浜島〜西表 島	────────────────────────────────────			
実施主体	電気事業者	Í				西表島~新城			
担当部課【連絡先】	商工労働部産業政策課	[098-866-2330]	離島	への電力を供給	iする海底ケーブ I	ルの新設・更新の	の促進		

2 取組の状況(Do)

(1) 取組 <i>の</i>	(1) 取組の進捗状況						(単位:千円)			
予算事業名 小規模離島電力安定供給支援事業										
主な財源	主な財源 実施方法 H28年度 H29年度 H30年度 R元年度 R2年度 14年度 14年度 14年度 14年度 14年度 14年度 14年度 14					R3年度		令和2年度活動内容と令和3年度活動計画		
土は別原	天肥刀法 	決算額	決算額	決算額	決算額	決算見込額	当初予算額	主な財源	OR2年度: 電気事業者と連携を図りながら、海底ケーブルの更新・新設の促進を図る。	
一括交付									一フルの史制・制設の促進を図る。	
金(ソフ	補助	_	_	_	_	_	_		OR3年度: 電気事業者と連携を図りながら、海底ケーブルの更新・新設の促進を図る。	
F)									フルの史制・利政の促進で凶る。	

										·	
活動指標名離島への電力を供給する海底ケーブルの新設・更新						R2年度		R2年度	₩ ₩₩₩	活動概要	
	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B	決算見込 額合計	進捗状況	電気事業者と、新設・更新箇所の優先順位 や最新の状況について協議を実施した。	
実績値	_	協議実施	協議実施	協議実施	協議実施	協議実施	100. 0%				
活動指標名		-	_			R2年度					
	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
実績値	_	_	_	_	_	_		0	順調	国の補助の活用状況等、電気事業者の最新 の新設・更新計画について協議を実施した。	
活動指標名		-	_			R2年度					
	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B				
実績値	_	-	I	1	_	I					
(2)これま	までの改善案	の反映状況									
		令和2	年度の取組さ	收善案			反映状況				
令和2年度の取組改善案 ・内閣府及び電気事業者と連携し、海底ケーブルの更新が円滑に進むよう協力するとともに、増設については県がどのような支援が可能か検討していく必要がある。								・電気事業者と更新状況や今度の計画等について情報交換を行った。			

3 取組の検証(Check)

(1) 推進上の留意点(内部要因、外部環境の変化)

〇内部要因

〇外部環境の変化

・引き続き、海底ケーブルの更新が円滑に進むよう、県としてどのような支援が |・内閣府において、令和3年度事業として「沖縄小規模離島生活基盤整備推進事 可能か検討する必要がある。

業」を実施し、電気事業者に補助を行うこととなった。

(2) 改善余地の検証(取組の効果の更なる向上の視点)

・国や電気事業者と連携し、海底ケーブルの新設・更新に取り組む必要がある。

4 取組の改善案 (Action)

・引き続き、内閣府及び電気事業者と連携し、海底ケーブルの更新が円滑に進むよう協力するとともに、増設については県がどのような支援が可能か検討していく 必要がある。

「主な取組」検証票

	施策展開	3-(9)-ウ	安定した工業用水・エネルギーの提供	施 策	① 工業用水・エネルギーの安定的確保の促進					
				施策の小項目名	〇電力エネルギーの安定供給					
	主な取組	電力自由化への対応								
			本県において工業用水道施設が地震等により被災し とから、老朽化施設の計画的な更新、耐震化を進め		らの支援等が困難であり、広範囲かつ長期にわたる断水の発生					

1 取組の概要 (Plan)

	取組内容		年度別計画						
			H29	H29 H30 R元 R2					
電力自由化に関す	る県内外の動向について情報収集を行	行う 。							
			国及び県内外の動向に係る情報収集等						
実施主体	県、国								
担当部課【連絡先】	商工労働部産業政策課	[098-866-2330]							

2 取組の状況(Do)

(1) 取組の	(1) 取組の進捗状況						(単位:千円)			
予算事業名	※予算措置	は特になし。								
→ +> 8+3店	:財源 実施方法 H28年度 H29年度 H30年度 R元年度 R2年度 14年度 14年度 14年度 14年度 14年度 14年度 14年度 14			年度	令和2年度活動内容と令和3年度活動計画					
主な財源 	关心力法 	決算額	決算額	決算額	決算額	決算見込額			OR2年度: 電力自由化に関連する会議等に出席して情報収集するととまた。電力自由化の推構性現等について	
		-	-	-	-	-	-		報収集するとともに、電力自由化の進捗状況等について 調査を行った。 OR3年度: 電力自由化に関連する会議等へ出席し、情 報収集を行う。	

収集を行う。

行う。

・県内の電力市場活性化に向けて、新電力事業者から現状の課題等の情報収集を

活動指標名国及び県内外の動向にかかる情報収集等				R2年度			R2年度 決算見込	># +iF ₁LE >□	活動概要	
	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B	額合計	進捗状況	電力自由化に関連する会議等に参加して国や他県の動向を確認した。また、県内に参入
実績値	-	_	情報収集 の実施	情報収集 の実施	情報収集 の実施	情報収集 の実施	100. 0%			している新電力の状況について情報収集を 行った。
活動指標名		-	-			R2年度				
	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果
実績値	-	_	1	1	-	ı		0	順調	県内に参入している新電力に関する情報及 び電力自由化に関する国や他県の動向を確認 し、自由化後の県内の状況について把握等を 行った。
活動指標名		-	-			R2年度				11972.
	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
実績値	_	_	ı	-	_	1				
(2)これまでの改善案の反映状況										
令和2年度の取組改善案						反映状況				
・関係機関との意見交換等を実施し、離島においても電力自由化が進むよう情報							・国や関係	機関と音目で	が換等を宝物	新し、情報収集を行った。

集を行った。

・国や関係機関と意見交換等を実施し、情報収集を行った。

・新電力事業者と意見交換を実施し、電力市場の活性化に向けた課題等の情報収

3 取組の検証(Check)

(1) 推進上の留意点(内部要因、外部環境の変化)

〇内部要因

・本県は、本土から独立した電力系統であるため、広域的な電力流通ができず、 安定供給できる電源の選択肢が限られていることや、多くの離島を抱える島しょ 地域であるため、電力自由化が進みにくい状況にある。

〇外部環境の変化

・平成30年4月から大手電力会社による新電力向け卸電力の販売が拡充された こともあり、県内における新電力の新規参入が増加傾向にある。

(2) 改善余地の検証(取組の効果の更なる向上の視点)

- ・国や他県との意見交換等を実施し、離島においても電力自由化が進むよう情報収集を行う必要がある。
- ・県内の電力市場活性化に向けて、新電力事業者から現状の課題等の情報収集を行う必要がある。

4 取組の改善案 (Action)

- ・関係機関との意見交換等を実施し、離島においても電力自由化が進むよう情報収集を行う。
- ・県内の電力市場活性化に向けて、新電力事業者から現状の課題等の情報収集を行う。